



Giouanni Roderico Giram
Lettera annua del Giappone del M. DC. XII.
Rome, 1615
ジョアン・ロドゥリーゲス・ジラン著
『イエズス会日本年報 1612年』

著者のジョアン・ロドゥリーゲス・ジラン (Giouanni Roderico Giram) は1586年に来日したイエズス会士。本書は、日本における1612年の活動を報告するもので、イエズス会総長クラウディオ・アクアヴィーヴァ (Claudio Acquaviva) に宛て、1613年1月12日付、長崎から発信された。

内容は、日本の社会情勢、キリシタンを取り巻く状況、イエズス会内の出来事、日本各地の司祭館の様子 (主に九州、他に都、大坂、広島、金沢、駿河) など。巻末には日本のキリシタンの苦境を訴える書簡2通の要約を収載。江戸時代初期のキリシタンに対する迫害、殉教の記録を今に伝える。

展示資料は、ローマのバルトロメオ・ザネッティ (Bartolomeo Zannetti) により、1615年に出版されたもの。本文はイタリア語。